

ノンポイント汚染研究委員会 総会

◆総会（18時30分～18時50分）

- ・委員長挨拶
- ・平成24年度の体制について
- ・今年度の委員会活動報告，会計報告，来年度の活動予定
- ・各部会の個別活動報告，来年度活動予定

◆話題提供 1（18時50分～19時20分）

『流域水文生態モデリングに関する最近の研究の取り組みについて』

守利 悟朗（もうり ごろう）先生（東京大学生産技術研究所 特任准教授）

◆話題提供 2（19時20分～19時35分）

『3D GISによるBODの長期評価』

角田 均（つのだ ひとし）先生（青森大学ソフトウェア情報学部 准教授）

◆環境省環境総合研究推進費に関する報告（19時35分～19時55分）

1. H23年度採択課題

「非特定汚染源からの流出負荷量の推計手法に関する研究」
に関する報告

2. H24年度申請課題

「流域に沈着した放射性物質の移動と消長に関する文献調査及び知見整理」
に関する報告」

H 2 4 年度 ノンポイント汚染研究委員会 体制

H 2 3 年度

委員長 駒井幸雄（大阪工業大学）

都市流域部会 古米弘明（東京大学）

農地林地部会 井上隆信（豊橋技術科学大学）

国際担当 藤井滋穂（京都大学），古米弘明，井上隆信

幹事長 山田俊郎（岐阜大学）

H 2 4 年度（案）

委員長 駒井幸雄（大阪工業大学）

都市流域部会 尾崎則篤（広島大学）

農地林地部会 井上隆信（豊橋技術科学大学）

国際担当 井上隆信，中島典之，藤井滋穂（京都大学）

幹事長 山田俊郎（岐阜大学）

H 2 3 活動報告

- 1) 環境研究総合推進費（H23革新型研究開発領域課題）の実施
「非特定汚染源からの流出負荷量の推計手法に関する研究（代表者：古米弘明/水環境学会）」
2011年度（単年度）、1300万円/年（うち間接経費300万）
- 2) 水工学委員会環境水理部会との共催シンポジウム：
～陸域から内湾（湖沼）までを俯瞰的に理解する 第二回：有機物・栄養塩動態を通して～
（主催：土木学会水工学委員会環境水理部会／水環境学会ノンポイント汚染研究委員会
／土木学会海岸工学委員会／沿岸環境関連学会連絡協議会）
2011年12月15日（木）13:30～18:00 @京都大学東京オフィス会議室
- 3) ワークショップin豊橋・豊川
8月22日（月）～24日（水）、宿泊：愛知県奥三河総合センター
- 4) 第14回水環境学会シンポジウム「流域管理に向けた原単位のあり方とその方向性」
2011年9月11日（日）、東北工大
- 5) 第45回日本水環境学会年会・ノンポイント汚染研究委員会総会
日時：2012年3月14日（水）18:30～19:55
場所：東洋大学 白山第二キャンパス（東京都文京区白山2-36-5）B306（G会場）
話題提供：『流域水文生態モデリングに関する最近の研究の取り組みについて』
守利 悟朗 先生（東京大学生産技術研究所/特任准教授）
話題提供：『3D GISによるBODの長期評価』
角田 均 先生（青森大学ソフトウェア情報学部/准教授）

H 2 4 活動計画

- 1) 環境研究総合推進費（H24革新型研究開発領域課題）の実施
「流域に沈着した放射性物質の移動と消長に関する文献調査及び知見整理
（代表者：古米弘明/水環境学会）」
2012年度（単年度）、1200万円/年（間接経費含む）
- 2) 水工学委員会環境水理部会との共催シンポジウム：第三回
※第3回目はゴミを対象とする予定だったが、震災関連の物質移動（放射性物質、がれき等）を現在、検討されているとのこと。詳細は後日。（二瓶先生）
- 3) ワークショップの開催
※長野県飯田市で実施。時期は8月の第4週に2泊3日で開催。公開シンポ、水質調査、グループディスカッション（学生班・教員班）、発表会、見学会（下栗の里）。
短期間での実技的なワークショップとする予定（松本先生、井上先生）。
- 4) 第15回水環境学会シンポジウム（2012年9月10～11日、佐賀大）研究集会の開催
- 5) 第46回日本水環境学会年会・ノンポイント汚染研究委員会総会の開催
（2013年3月11日～13日、大阪工業大学）

平成23年度 予算報告

<予算申請>

項目	金額
通信費	¥10,000
会場費	¥10,000
ワークショップフィールドワーク交通費	¥40,000
ワークショップ関係者謝礼	¥20,000
シンポジウム招待講演者参加費	¥20,000
HP作成費	¥20,000
	¥120,000

<H23実績>

レンタルサーバ用	¥15,135
ワークショップ会場補助	¥4,400
通信運搬(レターパック)	¥350
バス代補助	¥40,000
ワークショップ関係者謝礼	¥27,350
シンポジウム招待講演者参加費	¥10,000
HP作成費	¥23,000
	¥120,235